気候変動：テーマ実現のためのロードマップ

	短 期 2025-27	中 期 2028-30	長 期 2031～
	質を深める	**輪を広げる**	**未来を拓く**
主な活動地域	**ホームタウン**	**ホームタウン・ファミリータウン**	**全　国**
各フェーズで目指す姿			
CHALLENGE with SUPPORTER	ホームタウンでの啓蒙活動を積極的に行い、サポーターや地域住民の行動変容を促す	サポーター・地域住民が主体的に参加する仕組みをつくり、活動規模を拡大する	ファン・サポーターと一体となって取り組み、環境分野における先進クラブとしての地位を確立する
CHALLENGE with PARTNER	パートナーとの連携を深め、ゼロカーボンの取り組みにおけるモデルケースを創出する	パートナー企業や自治体との協働により、ゼロカーボンの取り組みを地域に広げる	静岡発のゼロカーボンモデルを全国へ展開し、県外パートナーとの協力関係をさらに強化する
CHALLENGE OURSELVES	クラブ運営におけるCO_2 排出量削減ロードマップを公開する	エネルギー利用の効率化を進めるとともに、サプライチェーン全体で低炭素化を進める	サプライチェーン全体でカーボンニュートラル化を実現する
CHALLENGE in STADIUM	再生エネルギー利用を定着させるとともに、ゴミ削減やリサイクルの取り組みを強化し、観戦体験を気候アクションへ繋げる	スタジアムをゼロカーボンモデルへ進化※させ、試合単位でカーボンニュートラルを実現する	スタジアムを次世代技術のショーケースとして全国に発信し、スポーツを通じて脱炭素社会の象徴となる
定量目標 CO_2 排出削減量（2021年比）	基準年比 **30～35%削減**を達成	基準年比 **50%削減**を達成	2050年までに **CO_2 実質排出ゼロ**を達成 （意欲的な目標として 2045年までに早期達成をめざす）

※ スタジアムを単なる再エネ利用の場から、
排出量ゼロを目指す総合モデルに進化させること。
（「試合開催時に発生する残余排出〈例：飲食、移動、廃棄物〉」のゼロ化に向けた取り組み）